

しょうぼうしょ
**消防署にはどんな
 自動車があるのでしょうか。**



火事の様子や仕事に
 合わせていろいろな自動
 車が出動するんだ。



はしご付消防ポンプ自動車



消防ポンプ自動車



救助工作車



救急車とその中の様子



赤バイ

あゆみさんたちは、火事のないときにはどのような仕事しごとをしてられるのか質問しつもんしてみました。



きゅうじよ
救助くんれん



しよつか
地いきの人との消火くんれん



ほうすい
放水くんれん



しよつか
消火器使用くんれん



きゅうめい
救命こうしゆう会

その他

- しよぼう 消防しせつや器具きぐの点けん
- 火さいよぼう予防のよびかけ



(3) さい害にそなえて

さい害^{がい}にそなえてどんなたいさくがとられているのでしょうか。

さい近、地しんやこう水などのひ害^{がい}が出ています。あゆみさんたちは、さい害にそなえてどんなことをしておられるのか聞いてみることにしました。



しょうぼうしょ 消防防さいヘリコプターによる救助くんれん



しょうぼうしょ 防さいくんれんでの救助くんれん



地いきのたき出しくんれん

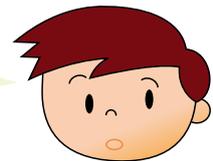


大きな地しんやこう水などのひ害^{がい}がでたときは、他の市や県にもおうえんに行くんだよ。



ひょうじ ひなん所の表示

しょうぼうしょ 消防署や地いきで、さい害^{がい}にそなえていろいろなことをしておられることが分かりました。そして、自分の家でも、ひなん場所をかくにんしたり、きゅうきゅう用具をそなえたりしておくことの大切さを感じました。



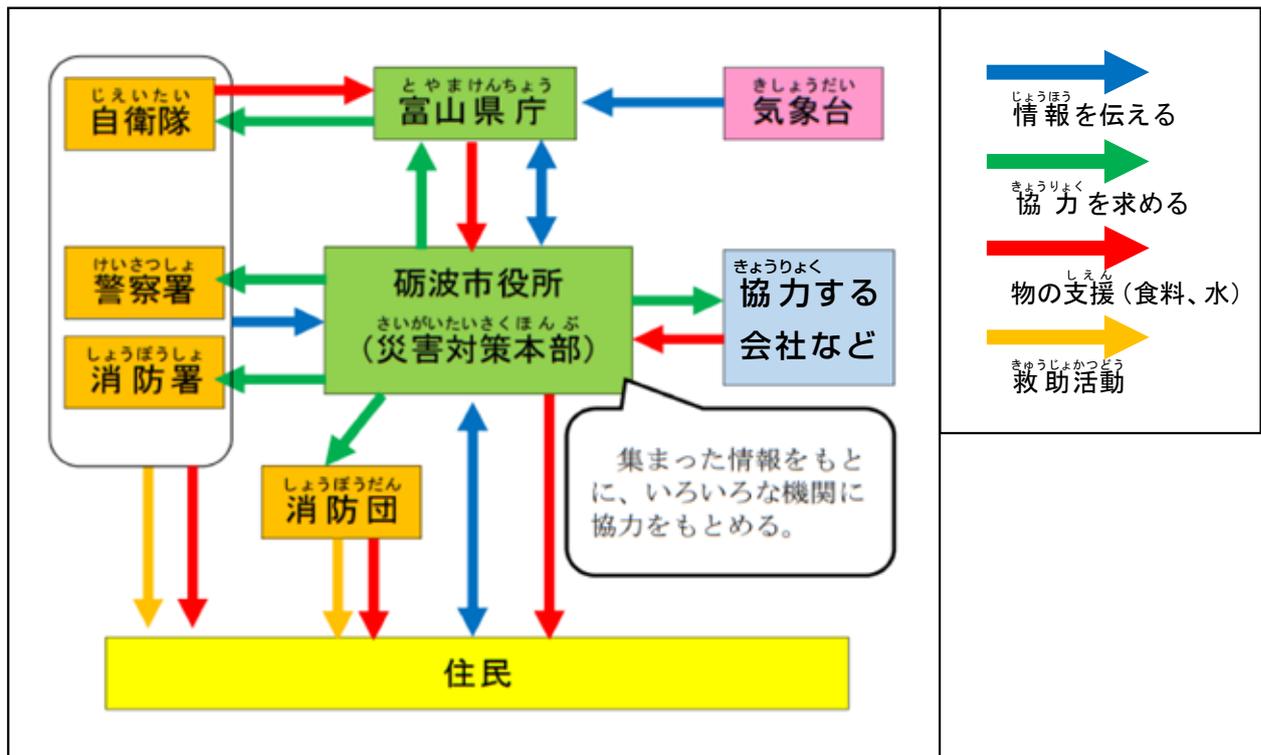
あゆみさんたちは、安心してくらせるようなまちについて話し合ってみました。みんながもっと安全に安心してくらせるようにまちづくりをすすめていきたいと思いました。



(4) 地しんから人々のくらしを守る市や地いきの取り組み

地震が起きたときには、警察署や消防署の人たちだけでなく、市役所や県庁、地いきの人たちが協力して取り組んでいます。それぞれ、どのような取り組みをしているのでしょうか。

地震が起きたときの連絡



さいがいたいさく 災害対策本部



ふっきゅうさぎょう 電気会社による復旧作業



ボランティアの取り組み

地しんが起きたときには、たくさんの人が協力してみんなの命を守ってくれていることが分かったよ。このように、きんきゅう体せいが整えられているおかげで、安全にひなんしたり、ひなん後も安心して生活を送ったりできるんだね。

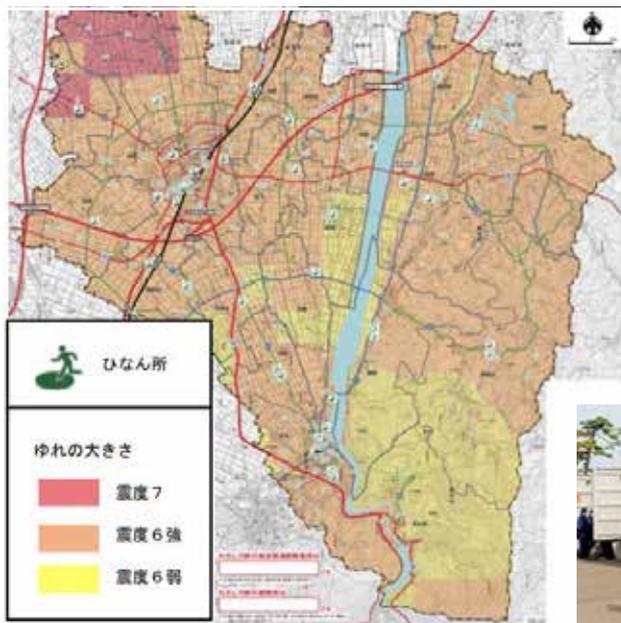




(5) 地しんにそなえて

地しんに対して日ごろからそなえておくことで、地しんによるひがいがへらせるそうです。市や地いきでは、どのようなそなえをしているのでしょうか。

ほうさい 市で作られている防災マップ



市では、地しんが起きたときを想定して、ひなんしせつのいちとゆれの大きさを伝える「防災マップ」を配っています。また、市役所のホームページでも公開し、いつでもだれでも見ることができます。



ほうさいそうご
防災倉庫の様子



地いきで行われたひなんくんれん



ひなん所の生活体けん

地しんが起きる前から、市や地いきでできるそなえをしているんだね。地しんが起きたときのことを考えて、ぼくたちにも何かできることはないかな。



自分たちには地しんに対するそなえとして、どのようなことができるか考えてみましょう。

5 さぐってみよう むかし 昔のくらし



(1) まちの人たちが、受けつぐでんとうぎょうじ 伝統行事

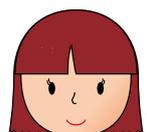


砺波の夜高祭り

あきらさんたちは、6月に行われた夜高祭りの様子を思い出しながら、話し合っています。



たいこやうたの練習をたくさんしたよ。祭りの日は大きな声でうたいながら町内を回りました。



がい 商店街に多くの人が集まっていたのにぎやかだったね。



とう お父さんが子どものころも、夜高祭りはあったんだって。

夜高祭りについて、くわしく知りたくなったあきらさんたちは、おじいさんに聞いてみることにしました。



わたしは図書館に行って、お祭りのことが書いてある本をさがしてみよう。



ぼくは、^{きょうど しりょう}郷土資料館や神社に行って話を聞いてみるよ。

あきらさんたちは、夜高祭りについて調べをすすめるうちに、市内には、昔から続いている行事がほかにもあることに気づきました。



^{きょうど しりょう} 砺波郷土資料館

^{ぎょうじ} 年中行事



^{さぎちょう} 左義長



ししまい

1月	^{はつ} 初もうで ^{さぎちょう} 左義長
2月	^{せつ} 節分
3月	ひな祭り
4月	お花見 チューリップフェア ^{こどもかぶき} 子供歌舞伎
5月	たんごのせっく
6月	田祭り、夜高
7月	七夕
8月	おぼん
10・11月	秋祭り（ししまい）
12月	もちつき



(2) 市に残る昔調べ



わたしたちの市に残っている、昔の様子が分かるものを、グループに分かれて調べることにしました。



○昔の様子をつたえるもの

○古いたてもの

○昔から続いている祭りや行事



べんけい号(チューリップ公園)

約100年前、市に初めて鉄道がしかれました。その時に走っていた蒸気機関車です。



まつかわ よけまえ ぜき 松川除前堰

約300年前につくられた堤防です。この堤防がつくられたので洪水がへり、たくさんの田がひらかれました。



おおやしるべえ どうぞう たかのす 大矢四郎兵衛の銅像(鷹栖農村公園)

鉄道や高校、銀行をつくった人です。



ごうぐち 合口ダム(庄川)

約70年前につくられました。このダムから砺波平野に農業用水が送られています。



こども かぶき
出町子供歌舞伎
 出町神明宮の春祭り。曳山の上で子どもたちが歌舞伎を披露します。



していし せきますやまじょうあと
国指定史跡増山城跡(砺波市増山)
 越中三大山城の一つ。
 上杉謙信、佐々成政などの武将が争いました。



まんぶくじ のうか
萬福寺山門 (砺波市苗加)
 320年前、旧城端善徳寺につくられたものをゆずりうけました。
 県指定文化財。



うりわりしょうす かなや
瓜裂清水 (砺波市庄川町金屋)
 綽如上人が休息された際に、清水がわき出て瓜が裂けた伝説があります。
 「全国名水百選 (昭和)」に選定されています。



きゅうなかしまけ
旧中嶋家
 約300年前に建てられた、砺波地方の古い様式の農家です。チューリップ公園に移築されています。



(3) 昔の暮らし

(ア) 昔の道具をさがそう



みゆきさんは、学校の資料室で昔の道具を見つけ興味をもちました。

学校から見学に行った、散居村ミュージアムや民具展示室（庄東小学校）では、昔の道具にたくさ

ん触れたり、体験したりしました。
「この道具どうやって使うのかな。」
「わらじってとても軽いね。」「いっ
ごろ使っていたのかな。調べてみよ
う。」と係の人から昔の道具やくらし
について話を聞きました。



散居村ミュージアム



だっこくき
「脱穀機で自分たちの力で稲から
米を収穫していたんだね。」



むす
「わらじを結ぶのに時間がかかるね。
歩くとちくちくしてちょっと痛かった。」



だっこくき
脱穀機



わらじ



とうみ



いしうす
石臼

砺波民具展示室 (庄東小学校)

(イ) 道具のうつりかわり



みさきさんたちは、昔の道具を使ったり調べたりしたので、昔のくらしの様子が、くわしく分かってきました。

そこで、みさきさんたちは調べたことを整理するために、絵カードにまとめることにしました。

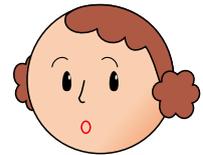


「道具もだんだん便利になってきたんだね。」

「昔のせんとく道具は、むだな水をつかわないなどのよいところもあるよ。」

「道具が便利になって、くらしやすくなったのは、昔からのちえと努力のおかげだね。」

「道具のほかにも、仕事や遊びの様子、できごとを調べてみよう。」



☞ たらいとせんとく板
😊 おじいさん おばあさんが生まれ育ったころ。
✎ セんとく板は表面がぎざぎざになっていて、そこでこすってよごれを落とす。



☞ ローラーのついたせんとく機
😊 おじいさん おばあさんが生まれ育ったころ。
✎ 機械で洗ってくれる。おばあさんは、ローラーで水もしぼれて便利だとよろこんでいた。



☞ ニそう式せんとく機
😊 お父さん、お母さんが生まれ育ったころ。
✎ だっ水機がいたのでローラーで水をしぼらなくてよくなった。



☞ 全自動せんとく機
😊 あたし
✎ セんとく物を入れて、スイッチをおすと、機械が自動でせんとくしてくれて便利。



約100年前 →



もの
村のよろずやで買い物をしたね。



かみしばい
紙芝居があると、みんなで見に行ったね。



えき ばしゃ
出町駅前に馬車が走っていたよ。



しごと
兄妹が多く、子もりが仕事だったな。



台風が来ると、川があふれることがあったな。



や
家にテレビがなく、電気屋でテレビを見る人が多かったね。



約50年前 →



1969年(昭和44年)城端線が蒸気機関車からディーゼル機関車にかわった。



耕運機で田を耕したね。



かりとった稲は地干しもしていたよ。



夢の平スキー場はシングルリフトだったね。



1973年(昭和48年)高速道路ができたよ。



1981年(昭和56年)は大雪だったな。



たろうさんは、グループのみんなとくらしのうつりかわりを年表にまとめました。

	道具	あそびしごと	できごと
130年前			<ul style="list-style-type: none"> 中えつ鉄道(今の城崎線)ができた。 
120年前			<ul style="list-style-type: none"> 電とうがついた。 電話がひかれた。
110年前	ランプ 		<ul style="list-style-type: none"> しょうげでチューリップづくりがはじまった。
100年前	つるすので、たおれる心配がない。持ち運びができる。		<ul style="list-style-type: none"> アメリカから青い目の人形がおくられてきた。 小牧ダムができた。 白ロダムができた。 
90年前			<ul style="list-style-type: none"> せんそうが終わった。 チューリップフェアがはじまった。
80年前	電とう 電球のかさがとてもあつくなるので注意。		<ul style="list-style-type: none"> 砺波市ができた。 庄川町ができた。
70年前			<ul style="list-style-type: none"> テレビほうそうがはじまった。
60年前	けいとう ぼうや円などの形がある。とても明るい。		<ul style="list-style-type: none"> 高そく道ろができた。 
50年前			<ul style="list-style-type: none"> 文化会かんができた。 水記念公園ができた。
40年前			<ul style="list-style-type: none"> チューリップとまきかんができた。
30年前			<ul style="list-style-type: none"> 庄川町と砺波市がいっしょになり、新しい砺波市ができた。 とほみ青牧居村ミュージアムができた。 出町子供歌舞伎曳山会館ができた。
20年前	LEDライト		
10年前			
今			



むかし 昔と今のまちの様子を写真でくらべてみよう
ようす しゃしん

- ^か変わったことは何かな。
- ^かどのように変わったかな。



←約100年前の出町



↓今の出町

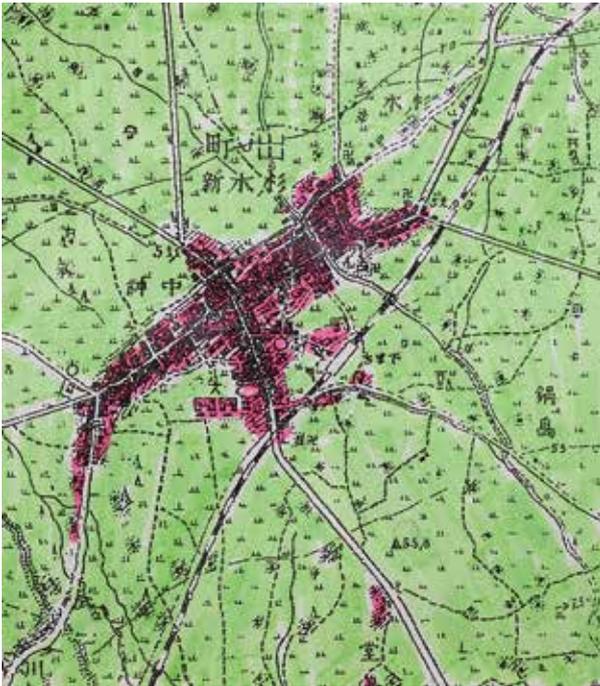




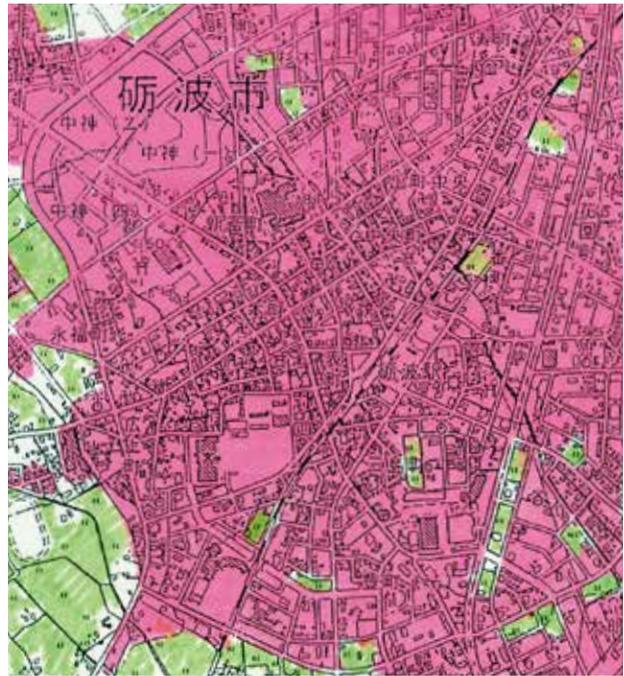
むかし ようす
昔と今のまちの様子を地図でくらべてみよう

むかし 昔のことにきょう味をもったさつきさんは、むかし 昔の地図を見つ
み け、今の地図とくらべてみました。

むかし
昔（およそ100年前）のまちの地図



今のまちの地図



■ 家や店の多いところ ■ 田 ■ 畑
文 小・中学校 卍 神社 卍 寺

むかし 昔、町から少しはなれた所に
ところ 「出町」の駅ができたんだね。



国道156号や新しい
ろ 道路が増えてるね。

こうそくどうろ 高速道路の近くは、今は
店などが多くできているね。



昔は田が
多かったね。

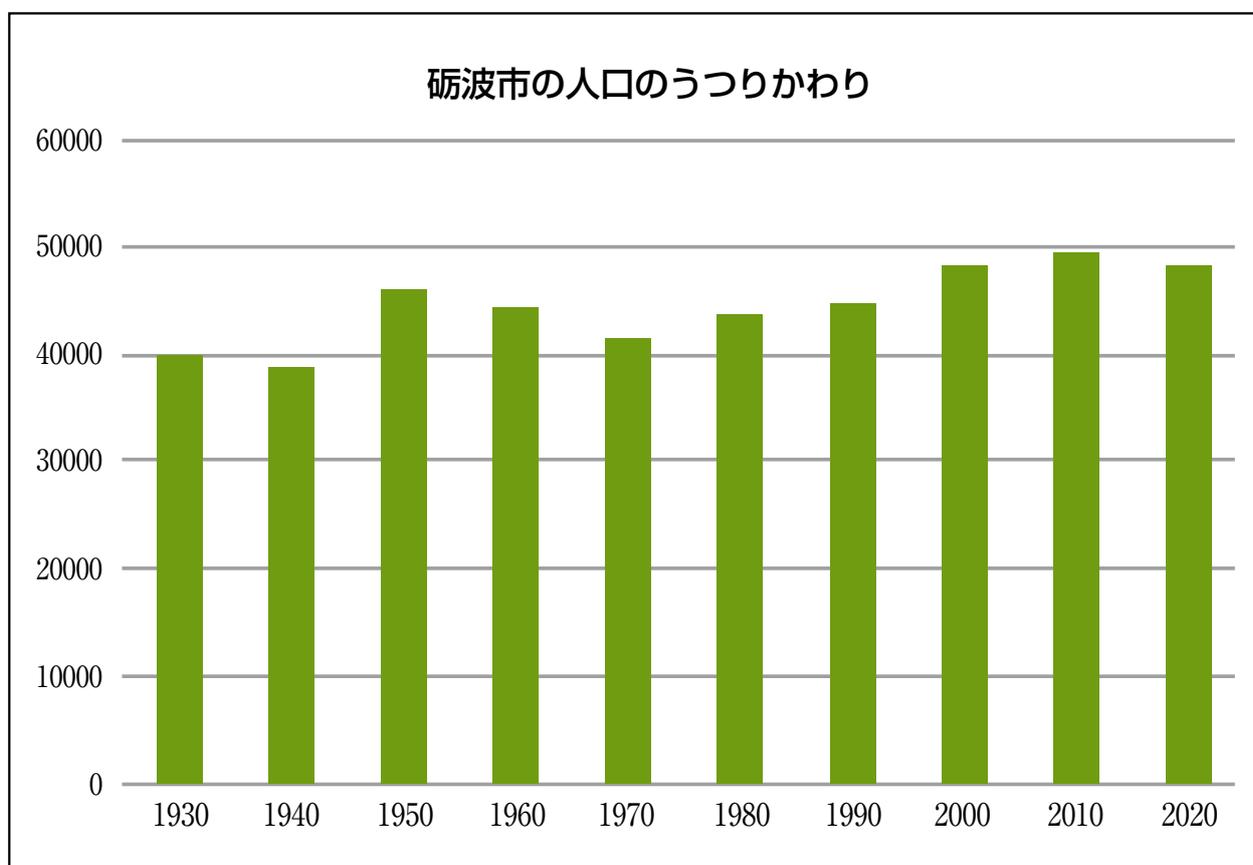


人口のうつりかわりをグラフで調べてみよう

たかしさんは、砺波市の人口のうつりかわりを調べて、グラフをつくりました。



砺波市の人口はどのくらいかわったのかな。



人口がふえると、いろいろなしせつがひつようになるね。





公共施設のうつりかわりを写真でくらべてみよう

砺波体育センター



2018年10月13日開館



体育館 (バスケットコート2面分の広さ)



会議室 (いろいろな団体が会議や講義にも使える) 部屋



体育館の2階にはランニングロードが設置され、広くて走りやすいです。また、駐車場も広く、たくさんの人が利用できます。



かんぜん
図書館全体



かん
図書館1階



読書をしたり、学習しゅうをしたりする場所ばもあり、ゆったりとした空間が広がっているので、落ち着いて過すごすことができます。床には、大きなチューリップが隠かくれています。

